

みんな、いい香り、つきたいよね。 だけど、わたし、息が吸えない。

いま、「香料」や「添加剤」で、食べ物アレルギー
や花粉症のような症状になる人たちがいる。
小学生や中高生にもいる。

発症したみんなは、柔軟剤、香料や抗菌作用の入
った洗剤、消臭スプレーがきっかけ。
で、花粉症のような鼻水、咳、くしゃみ、頭痛、
のどの痛み、喘息、発疹などを起こす。

不思議なことに、そういう商品がないところでは、
すごい元気。ふつうに友達とも遊べる。

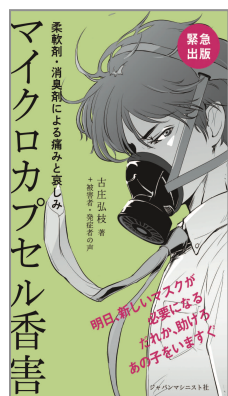
でも！ 一度この症状がでると、制汗剤、汗ふき
シート、マジックインク、香水、タバコの煙、
シャンプーやリンス、コスメに……もう、めちゃ
いろんな商品のニオイがNGになる。

ひどくなると、学校にいけない。
頭や喉が痛いから。
だって、みんなが使ってるから。

これね、特別な人だけの反応じゃないらしい。
だれが、いつ、発症するか、わからない。
ねえ、知ってた？

- 「香害」は開成中学・高校校長・柳沢幸雄先生を始め、多くの研究者が深刻な事態と注意喚起しています。
お子様とともに、「香害」について正しい理解と被害者への協力をお願いいたします。

(写真提供：PIXTA)



本体価格 1400 円 + 税



本体価格 1500 円 + 税



本体価格 1100 円 + 税

このチラシは香害被害者の声を再編集しています

発行元：ジャパニマシニスト

Tel: 0120(965)344

Fax: 042(860)5433

Mail: info@japama.jp

